

笑顔にあふれ 瞳輝く本城小!!

1月6日(金)

〇2023年「卯年」、3学期のスタートです。



明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく申し上げます。

さて、本校でも本日（6日〔金〕）、笑顔いっぱい子どもたちを迎えて、放送による始業式を行い、3学期をスタートさせました。昨年末以降、本市、本校でも新型コロナウイルス感染症の感染者が増えている状況にありますが、できる限りの感染症対策に努めながら、3学期の教育活動を進めていきたいと考えています。保護者の皆様におかれましては、本年も変わらぬご協力をいただきますようお願いいたします。

連携を密に、子どもたちのため共に頑張りたいと思います！

〇「本城小ブランド」を設定しました！？ ～ブランドって何？～



本校の子どもたちの様子などから、本校ならではの自慢できることを職員総出で洗い出してみました。

「これが本城小だよね。これは自慢できるよね。」というブランドを、今回はスタートにあたり職員で作って見ましたが、今後は、学校評価アンケート等を活用し、児童、保護者、そして職員で作り上げ、未来へとつなげていきたいと考えています。もちろんブランドには願いも含まれています。どうぞよろしく申し上げます。

〇本城小7つのブランド

- ・児童の授業姿勢・学習意欲が素晴らしい。
- ・児童／職員共にチームワークがよい。和やかである。
- ・児童の挨拶が素晴らしい。
- ・児童同士の思いやり、高学年の模範的な生活／行動がよく見られる。
- ・児童は行事を本当に楽しんでいる。
- ・児童／職員相互に、一人一人を大切に接する。
- ・古くてもきれいに保たれた学校環境である。（児童はそうじを一生懸命にする。）

〇1月の主な行事（確認）

- 1月6日（金）始業式
- 1月10日（火）給食開始、千葉科学大養護実習開始
- 1月14、15日（土、日）市小中書き初め展（市民センター 9:00-16:00）
- 1月23日（月）午前授業（12:45 下校）
- 1月26日（木）銚子電力出前授業（5・6年）

○3学期始業式（放送による） 校長式辞より

あけましておめでとうございます。

いよいよ2023年卯年（うどし）がスタートしましたね。みなさん、卯年ってわかりますよね。何の動物ですか。そうです。ウサギですね。

では、卯年の今年は、一体どのような年になるのかを調べてみました。そうすると、このような年になるのだそうです。それは、「卯（う）」は、穏やかなうさぎの様子から、安全、温和の意味があります。また、うさぎのように跳ね上がるという意味があり、卯年は何かをはじめるとは縁起がよく、希望があふれ、これまでとは違ったよい年になると言われています。みなさん、今年はよい年になりそうですね。いや、よい年にしましょうね。

さて、みなさん、クリスマスやお正月は楽しく過ごせましたか。風邪などひきませんでしたか。そして、2023年の新年を迎え、新たな気持ちで今年1年のやってみたいことや自分自身変えてみたいことなどを考えてきたことだと思います。校長先生も考えてきましたので紹介しますね。それは、今年も本城小学校がみなさんの笑顔にあふれ、明るく元気で楽しい学校にしていきたいということです。先生方もみなさんのために精一杯頑張りますので、みなさんも頑張ってくださいね。

ところで、今日から登校日数6年生は49日、1年生から5年生は53日の3学期です。この3学期は1年間のまとめの学期となりますので、ぜひ、学習面でも生活面でもまとめを意識して生活してください。そして一つ学年があがった気持ちで精一杯頑張してほしいと思います。6年生を中心に、悔いの残らない学校生活にしましょう。

最後に、相田みつをさんという方の詩の一つを紹介します。

「夢はでっかく根は深く」という詩です。もう一度言いますね。「夢はでっかく根は深く」です。この詩の意味は、大きな木は地中深くまで根を伸ばしているものです。もし根っこがしっかりしていないと、それ以上大きな木になろうと枝を伸ばしたら、重みに耐えられずにすぐ倒れてしまうでしょう。同じように「人」として大きくなろうと思うなら、目に見えない根の部分の深く深く伸ばしていかななくてはなりません。大きな成果を得たいなら、それにふさわしい根を持たなければいけません。大きな夢を持つことは素晴らしいことですが、それと同時にしっかりと地中に根を張って、地道に努力していくことが大切だということです。つまり、よい結果には、目に見えない地道な努力があるからということですね。みなさんも、夢をもち、夢に向かってしっかり頑張っていきましょう。

それでは、3学期も笑顔あふれ瞳輝く本城小でありますように！



○1月6日以降の主な教育活動について（確認） ～コロナ禍対応～

☆感染防止対策について

- ・集団感染のリスクが高まるとされる3つの条件（①換気の悪い密閉空間、②多数が集まる密集場所、③間近で会話や発生をする密接場面）の重なりだけでなく、1つ1つの条件が発生しないように努めます。
- ・身体的距離をできるだけ確保します。（おおむね1m）

☆マスクについて

- ・校舎内では、原則マスクを着用させます（体育等を除く）。ただし、気温が上昇した場合は、熱中症対応を優先します。
- ・屋外では、近距離（目安は2m）で会話する場面以外は、マスク着用の必要はないことを指導します。登下校時も同様とします。

☆グループ学習や班での話し合い、ペアワーク等は、マスクを着用した上で積極的に取り組みます。

☆状況に応じて、対面での会話を伴う給食を実施します。（年末の本校での感染状況から、当面、対面給食は見合わせます。）

☆発熱等の風邪症状がある場合は、自宅で休養するようにしてください。お子さんの同居家族に風邪症状が見られる場合も、原則、登校は控えさせてください。

※上記の内容は、市内小中学校同様のものです。

